

## 韓国

### マクロ経済動向

韓国銀行(中央銀行)が10月23日に公表した2015年第2四半期の成長率(速報値)は、季節調整値で前期比1.2%(年率換算4.8%)で、前期の同0.3%を上回った。需要項目別に見ると内需では、最終消費支出は同1.3%で前期の同0.0%から上昇した。固定資本形成は同2.9%で前期の同0.8%から上昇した。その内訳では建設投資は同4.5%で前期の同1.6%から大きく上昇した。一方、設備投資は同2.0%で前期の同0.5%から上昇している。外需である財・サービスの輸出は同▲0.2%で前期の同0.3%からマイナスに転じている。

2015年第3四半期の鉱工業生産指数の伸び率は季節調整値で前期比1.5%となり、前期の同▲1.0%からプラスに転じた。月次では季節調整値で、8月に前月比0.3%、9月に同1.9%となっている。

2014年第3四半期の失業率は季節調整値で3.6%であった。月次では、8月は3.6%、9月は3.5%となっている。

2015年第3四半期の貿易収支(IMF方式)は310億ドルの黒字であった。月次では、8月は89億ドル、9月は121億ドルの黒字である。

2015年第3四半期の対ドル為替レートは1ドル=1169ウォンで、前期の同1097ウォンからほぼ横ばいであった。月次では9月に同1185ウォン、9月に同1145ウォンと推移している。

2015年第3四半期の消費者物価上昇率は前年同期比0.7%であった。月次では8月に前年同月比0.7%、9月に同0.6%、8月に同0.9%と推移している。2015年第2四半期の生産者物価上昇率は▲4.4%で前期の同▲3.6%からマイナス幅が拡大している。月次では8月に前年同月比▲4.5%、9月に同▲4.5%とマイナスで推移している。

### 2015年及び2016年の経済展望

韓国銀行は10月15日に経済見通しを発表し、2015年の成長率を、前回(7月)予測を0.1ポイント下方修正し2.7%とした。前年の実績の3.3%を下回る予想である。また2016年の成長率は、やはり前回予測を0.1ポイント下回る3.2%としている。2015年の成長率については、前半が前年同期比2.3%、後半が同3.0%としている。

これまで韓国において労働、資本ストックを完全に使用した状態の経済成長率である潜在成長率は、4%程度と見られてきたが、2012年以降は実際の成長率がこれを明らかに下回る状況が続いている。今回の韓国銀行の見通しにおいても、2015~16年において、この水準には復帰できないと予測している。最近の動きから、今後エコノミストの間でも、潜在成長率の3%台への低下がコンセンサスとなっていく可能性が高い。

2015年の成長率を需要項目別に見ると、内需は民間消費が1.8%で2014年実績と同じ。設備投資は5.7%で2014年実績の5.8%をやや下回る。建設投資は4.6%で2014年実績の1.0%を上回る。外需である輸出は0.2%で2014年実績の2.3%を下回る。

2016年の成長率を需要項目別に見ると、内需は民間消費が2.2%で2015年予測を上回る。設備投資は4.8%で2015年予測を下回る。建設投資は3.3%で2015年予測を下回る。外需である輸出は2.3%で2015年予測を上回るとしている。

2015年の失業率については3.7%で、2014年の3.5%から悪化する。雇用者数の増加は前年の53万人から33万人に縮小すると見込んでいる。2016年については失業率は3.5%、雇用者数の増加は34万人としている。

一方、2015年の消費者物価上昇率は0.7%で、2014年の1.3%から低下すると予測している。2016年については1.7%としている。

(ERINA調査研究部主任研究員 中島朋義)

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	14年10-12月	15年1-3月	4-6月	7-9月	8月	9月	10月
実質国内総生産(%)	6.3	3.7	2.3	3.0	3.3	0.3	0.8	0.3	1.2	-	-	-
最終消費支出(%)	4.1	2.3	2.2	2.2	2.0	0.4	0.5	0.0	1.3	-	-	-
固定資本形成(%)	5.8	▲1.0	▲0.5	4.2	3.3	▲2.9	4.0	0.8	2.9	-	-	-
鉱工業生産指数(%)	16.3	6.0	1.3	0.7	0.0	0.9	0.2	▲1.0	1.5	0.3	1.9	-
失業率(%)	3.7	3.4	3.2	3.1	3.5	3.5	3.7	3.8	3.6	3.6	3.5	-
貿易収支(百万USドル)	47,915	29,090	49,406	82,781	92,688	26,838	25,258	34,859	30,990	8,887	12,058	-
輸出(百万USドル)	463,770	587,100	603,509	618,157	621,299	155,743	135,481	143,437	135,720	43,073	45,267	-
輸入(百万USドル)	415,854	558,010	554,103	535,376	528,611	128,904	110,222	108,579	104,730	34,186	33,210	-
為替レート(ウォン/USドル)	1,156	1,108	1,127	1,095	1,053	1,087	1,100	1,097	1,169	1,180	1,185	1,145
生産者物価(%)	3.8	6.7	0.7	▲1.6	▲0.5	▲1.3	▲3.6	▲3.6	▲4.4	▲4.5	▲4.5	-
消費者物価(%)	3.0	4.0	2.2	1.3	1.3	1.0	0.6	0.5	0.7	0.7	0.6	0.9
株価指数(1980.1.4:100)	2,051	1,826	1,997	2,011	1,916	1,916	2,041	2,074	1,963	1,941	1,963	2,029

(注) 国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数は前期比伸び率、生産者物価、消費者物価は前年同期比伸び率、株価指数は期末値  
国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、鉱工業生産指数、失業率は季節調整値  
国内総生産、最終消費支出、固定資本形成、生産者物価、消費者物価は2010年基準  
貿易収支、輸出入はIMF方式、輸出入はf o b価格  
(出所)韓国銀行、統計庁他